



Q 中子町有地売却が議会で否決された推察



&

飯田正義 (文責)

A

契約相手の信用力や実質的な海外資本による懸念

質問

臨時議会に至るまでに三社契約などの協議

答弁

プロポーザル後の三社契約は、公正性や透明性の観点から慎重な判断が必要。

(専門家へ確認したところ、当初からグループ会社との三社契約を良しとした要項であれば、他企業も申込出来た可能性があるため、プロポーザル後の契約変更は公平性に欠ける可能性がある)

質問

土地の売却と開発を切り離し、町民との意見交換後は取れなかったのか

答弁

切り離すことは難しい。どのような形で土地を活用するかという目的が前提にあり、過去30年、除染などを行い、活用できる土地にした上で今回のプロポーザルに至っている。

質問

観光産業の経済効果を可視化し、訪日観光客向けのマナー啓発

答弁

観光まちづくり機構が「観光と私たちの暮らし」というタイトルのリーフレット作成を進め、3月末を

目処にホームページ掲載と町内への新聞折り込みを予定。訪日観光客向けマナー啓発は、国や関係団体等のガイドラインを参考に、今年度中に湯沢町とまちづくり機構のホームページにリンクを貼る予定。

質問

自治体DXの推進状況

答弁

DX推進を定め、職員ワーキンググループで課題整理と計画策定に取り組んでいる。生成AIの活用も検討しており、新年度から福祉介護課でケアマネジメント支援システムを導入予定。

質問

交付金を活用した観光統計データの具体的な活用方法

答弁

スマートフォンのGPSデータを活用し正確かつ迅速に観光統計データを取得予定。そのデータを活用した観光マーケティングの推進体制を整備し、人流データを取得することで観光施策に繋げる。

質問

町長の次期選挙への意向、将来の町長候補の育成について

答弁

次期選挙については全くの白紙。今の仕事を全うしたい。後継者育成は地方自治体では民間とは異なる難しさがある。それぞれの状況に応じて応援することが重要。行政の場合は任期が4年

しかないため、その中で自分の思いを選挙民にぶつけ選んでいただくという繰り返しになるのではないかと。自分が応援したい人が出てくれば応援するだろうし、それはそれである。

答弁

町長選の正式な日程は発表されていないが、可能性としては、告示日11月30日(日) 投票日12月7日(日) 任期満了12月9日(火)

4月28日(日)から告示日までを数えると…残り216日(残り7ヶ月2日)

新潟日報デジタルプラスから引用

【2025年】新潟県内の選挙

市町村長選挙

糸魚川市	4月13日告示、20日投票
十日町市	4月20日告示、27日投票
胎内市	9月7日告示、14日投票
上越市	10月19日告示、26日投票
見附市	11月23日告示、30日投票
湯沢町	12月9日任期満了 ←
関川村	12月16日告示、21日投票

新潟日報デジタルプラスから引用